

教育長	教育部長	課長	指導主事	課長補佐	主査	係	保存区分
							永・10 5・1

平成24年大口町教育委員会 6月定例会議

平成24年 6月28日

午前 9時30分 開議

大口町中央公民館 2階 C会議室

議事日程

日程第1 委員長報告

日程第2 教育長報告

日程第3 議事録署名者の指名

日程第4 議題

議案第22号 平成24年度大口町教育委員会外部評価委員の委嘱について

議案第23号 スポーツ推進委員の委嘱について

議案第24号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について（丹葉地方小中学校長会）

議案第25号 大口町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

認定第3号 平成24年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

日程第5 協議事項

(1) これからの図書館について

(2) 教育委員会行政視察について

日程第6 連絡事項

(1) 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告について

(2) 行事予定について

日程第7 その他

出席委員

委員 長 吉田 哲也
委員 丹羽 孝子

職務代理者 丹羽 茂文
委員 中里 みどり

説明のため出席した者

教 育 長 長屋 孝成
参 事 兼
生涯学習課長 松浦 文雄
学校教育課長補佐 小島 金彦

学校教育課長 竹本 均
町立図書館長兼
歴史民俗資料館長 熊崎 哲也

◎開会

○竹本学校教育課長 おはようございます。

会議が始まる前に、7月1日付で人事異動が発表されまして、まず学校教育課の主査である中西憲一が、平成20年4月1日から6月30日まで4年と3カ月間、学校教育課で勤務しましたが、7月1日より建設農政課の課長補佐として異動となります。

また、図書館の主任であります伊神昌恵が、平成22年から勤務しましたが、同じく建設農政課の主査として異動となります。2人がこの教育委員会から本庁に戻りますので、本日はごあいさつさせていただきたいと思います。

○中西学校教育課主査 課長の紹介にもありましたとおり、平成20年4月から4年3カ月お世話になりました。ちょうどその期間に北小学校、今の南小学校を含めて建設事業があったということで、現場の先生方たちを初め関係の皆様と事業に携わることができたことは、非常に自分にとっても貴重な経験だったと思います。また、この7月からの部署でも、これまでの教育委員会での経験が生きるように頑張っていきたいと思っています。

○伊神図書館主任 先ほど御紹介ありましたように、平成22年から3年間、図書館でお世話になりました。やっとなれたところに、また図書館がこれからというときにかわっていくのは心苦しいんですけども、前いました建設農政課へ戻っていくということで、皆さんには格別お世話になるとは思いますが、引き続き御指導いただきますようお願いいたします。どうもお世話になりました。

○竹本学校教育課長 学校教育課の中西の後には、都市整備課の主任である三輪典幸、また図書館には、現在生涯学習課の主事であります新納友美が異動します。また、生涯学習課に会計室より主事の井口まどかが来るという人事になります。またその節にはごあいさつも含めて行いますので、本日は報告と御礼ということで時間をいただきました。ありがとうございます。

○吉田委員長 お疲れさまでした。

では、改めましておはようございます。

ただいまより大口町教育委員会6月定例会会議を始めたいと思います。よろしく願いします。

◎日程第1 委員長報告

○吉田委員長 報告としまして、(1)の委員長報告ですが、6月はいろいろ行事があったようで、私は何回か欠席したことがあります。南小学校の起工式、引き続き学校訪問が無事に終わったようで、お疲れさまでございました。

また、台風のほうも騒がれたほど影響なく、大口中学校の修学旅行に重なったようですが、

それも影響なく、そのほかの3つの小学校の修学旅行も無事に終わったということで、特に中学校の修学旅行は非常にすばらしかったということを、きのうまちづくり実行委員会で校長先生から報告をいただきました。

事務協のほうは会議がありませんでしたので、特に報告ありません。以上でございます。

◎日程第2 教育長報告

○吉田委員長 引き続き、教育長報告をお願いいたします。

○長屋教育長 改めまして、おはようございます。

学校関係ですけれども、1学期は修学旅行、それから自然教室が大きな行事であります、今週の金・土で北小の自然教室を残しているだけでして、あとはすべて順調に計画どおり進められたようであります。

台風関係につきましては、給食後に早く下校させるという措置をとり、翌日の給食を中止しました。先ほど話がありましたが、大きな被害もなく本当によかったと思っております。

中学校関係では管内陸上大会も行われて、今年度は男女とも第2位ということで、立派な成績をおさめております。中には二十数年ぶりの大会記録を出し、200メートルで20秒6ぐらいということで、全国大会へ行けるような水準の子もいるそうですので、大変楽しみであります。

教員関係であります、南小学校の青山先生であります、きょうからバヌアツという国へ海外青年協力隊員として2年間、平成26年の3月まで赴任するというので、表敬訪問をしてくれました。2カ月の研修を終えて、現地では教育関係の仕事に携わるということで、また一段と成長して帰ってきてもらいたいと思っております。

それから、事務協関係であります、先般6月22日に古知野東公民館で幹事会を持ちました。

1つは、教科書の採択の時期に来ておまして、教科書の採択は愛知県は9つの地区に分かれておまして、丹葉地区と稲沢地区と一宮地区、この3つで教科書の採択を行っています。今まで4年間、稲沢市で事務を担当していただいていたわけですが、今年度から4年間、この丹葉地区に採択事務が来ております、犬山市の教育委員会にそれをお願いして進めていくという段取りになっておまして、犬山の奥村教育長に会長を引き受けていただくということで幹事会で決定し、今度の7月会議で出る予定であります。

教科書関係につきましては、7月3日の町の臨時教育委員会で、採択をしていただく運びになっております。25年度使用教科書は、24年度、つまり今年度使っている教科書を原則としては使うことになっておりますので、またそのとおりに話をさせていただきたいと思っております。

そのほかの情報交換として、各地区から給食の安全でどういうふうに行っているのかというようなことが話題になりました。この丹葉地区につきましては、ほぼ市場に出回っている食材

については安全であるという立場で給食を進めています。しかし、地元産を使う場合について、一部線量の測定をやっている。この線量の測定については、簡易測定器でありますので、場合によってはきちんとした測定器で適宜進めているという状況でありまして、現時点では大変精密な機械を購入する予定は、この地区にはないということであります。

6月議会も終わりました。生涯教育部にかかわりのある質問として、5点ほど出ておりました。

1点目は、原発事故から給食の安全をどういうふうにやっていくのか、食物アレルギーの子に対してどういふ対応をとっているのかという質問がありました。

2点目は、先般の京都府亀岡市の登校中の児童が事故に遭ったということで、そのことから、登下校時の交通安全に関する質問も出ておりました。

3点目は、新学習指導要領が実施され、小学校は2年目を迎えるけれども、その現状はどうなっているのかという質問がありました。

4点目は、温水プール、グラウンドにつきまして、指定管理者制度になっているわけですが、その導入後の実態についての質問がありました。

5点目は、防災教育、減災対策について、学校のほうはどうなっているのか。特に耐震補強関係で、構造物については、建物本体については大丈夫になっているけれども、そこに使われている部材についての安全点検はどうなっているのか、こんなような質問がありました。以上です。

○吉田委員長 ありがとうございます。

(午前 9時33分)

◎日程第3 議事録署名者の指名

○吉田委員長 では、3番の議事録署名者の指名ですが、私と中里みどり委員でお願いいたします。

◎日程第4 議 題

議案第22号 平成24年度大口市教育委員会外部評価委員の委嘱について

○吉田委員長 4番、議題に入ります。

議案第22号、お願いいたします。

○竹本学校教育課長 議案第22号 平成24年度大口市教育委員会外部評価委員の委嘱について。

大口市教育委員会外部評価委員設置要綱（平成21年大口市教育委員会告示第14号）第3条の規定に基づき、大口市教育委員会外部評価委員を別紙のとおり委嘱するものとする。平成24

年6月28日提出、大口町教育委員会教育長。

提案理由。この案を提出するのは、大口町教育委員会外部評価委員を委嘱するため必要があるからである。

1ページはねていただきまして、お名前につきましては、中西由美様。もう1人の方が、鈴木公樹様です。

こちらには書いてありませんが、中西さんは昨年も外部評価委員をやっていただきまして、今年度はその2名の評価委員のうちの1名の方を交代してやっていただくということで、鈴木公樹さんをお願いしました。この鈴木公樹さんは、元尾西高校の校長先生で、現在秋田区に在住の方です。発明クラブ等の活動もされ、いろんな角度から教育委員会活動にも見識を持っておられるという方になります。

もう1枚が大口町教育委員会外部評価委員設置要綱になります。

この第3条の規定に基づいて、委員は2名以内とし、教育行政について見識を有する者のうちから教育委員会が委嘱するということになりますので、御審議のほど、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○吉田委員長 ありがとうございます。

以上の点で、御質問ありますか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 それでは、このお2人で結構でございますので、よろしくお願ひします。

議案第23号 スポーツ推進委員の委嘱について

○吉田委員長 引き続き、議案第23号をお願いします。

○松浦参事兼生涯学習課長 議案第23号 スポーツ推進委員の委嘱について。

大口町スポーツ推進委員設置規則（昭和46年大口町教育委員会規則第1号）第3条の規定に基づき、スポーツ推進委員を別紙のように委嘱するものとする。平成24年6月28日提出、大口町教育委員会教育長。

提案の理由としまして、この案を提出するのは、スポーツ推進委員を委嘱するため必要があるからである。

1枚はねていただきまして、名簿ですが、かねて体育指導委員からスポーツ推進委員に名称変更されて3人が欠員でしたので、先回はお2人選任していただきまして、残った最後の1名、15番のスポーツ推進委員さんとなります。

お名前が森下直也さんで、住所は大口町下小口三丁目48番地5の方です。よろしくお願ひいたします。

○吉田委員長 経歴とかそういうのはありますか。

○松浦参事兼生涯学習課長 今現在は、河北の会社にお勤めの方です。特に、アスリートという方でなく、現在はスポーツの推進のほうに力を注いでいる方で、スポーツ少年団から紹介があり、この方をお願いするものです。

熱意がある方で、ソフトボールの大会とか、そういうところにも参加してみえる。もちろん、そういう方がほとんどでありますけど。

○吉田委員長 ソフトボールの体協か何かにも入ってみえる。

○松浦参事兼生涯学習課長 いや、チームに入ってみえる方ですけど、体育関係の方を通じて紹介いただいて、御本人さんが受けてもいいという承認をいただいていますので、今回お願いしたいと思います。

○吉田委員長 いかがでしょうか。

御質問ありましたら。

(発言する者なし)

○吉田委員長 いいですか。

○丹羽委員 下小口のそういうチームに入ってみえる。ソフトのチームに入って頑張ってみえる。

○松浦参事兼生涯学習課長 ソフトもやってみえるし、団体の会計さんも以前やってみえたと聞いています。

○丹羽委員 まとめてみえる方ですね、いろんなグループを。はい、ありがとうございます。

○吉田委員長 じゃあ、よろしいでしょうか。

○丹羽委員 はい、お願いします。

○吉田委員長 今後、もう少し推薦というか、出てくる人の略歴とか、そういうものがわかるようによろしくお願いします。

議案第24号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について

○吉田委員長 では、引き続き議案第24号をお願いします。

○竹本学校教育課長 議案第24号 大口町教育委員会後援名義の使用許可について。

別紙のとおり後援名義使用許可申請がありましたので、大口町教育委員会の議決を求める。
平成24年6月28日提出、大口町教育委員会教育長。

この案を提出するのは、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条により審議を求めるため必要があるからである。

今回、初めての申請ということで出ておりますので、御審議のほどお願いしたいと思います。

まず、1ページはねていただきまして、申請者は丹葉地方小中学校長会、校長会会長として、

田中将弘様。

事業名につきましては、親と子のつどい。目的は、県内各地域の親と子が参加し、心の交流を図る。事業概要としては、親子で観劇をする。県内3会場（尾張・名古屋・三河）各1会場で開催する。開催日は、平成24年8月22日水曜日。開催場所につきましては、犬山市市民文化会館。対象者は、丹葉地方の小学生と親。参加予定人数は1,200人。主催及び責任者は、丹葉地方小中学校長会、丹葉地方小中学校PTA連絡協議会、財団法人愛知県教育振興会。入場料は無料です。

他の後援名義等については、愛知県教育委員会、犬山市教育委員会、岩倉市教育委員会、江南市教育委員会、扶桑町教育委員会ということになっております。

1枚はねていただきまして、財団法人愛知県教育振興会公益事業「親と子のつどい」実施要項がつけられております。

その裏面につきましては、収支予算、収入の部100万で、支出の部、会場費、資料費、食糧費、上演費、雑費等を合わせて支出の部100万円という形で実施される予定になっております。

もう1枚は、それに関するポスターと申込書です。

また、最後のところに、丹葉地方小中学校長会規約というのがついております。

以上、後援名義の御審議をいただきながら、最後の教育委員会後援名義使用許可通知書案もつけさせていただきますので、あわせて御審議をお願いしたいと思います。

○吉田委員長 ありがとうございます。

内容を見ると問題ないと思いますが、いかがでしょうか、御質問。

よろしいですか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○吉田委員長 それでは、後援名義の許可をいたします。

議案第25号 大口町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

○吉田委員長 議案第25号をお願いします。

○竹本学校教育課長 済みません、追加で議案第25号を本日出させていただきます。

議案第25号 大口町立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について。

大口町立学校給食センター運営委員会規則（平成9年大口町教育委員会規則第6号）第3条の規定に基づき、大口町立学校給食センター運営委員会委員を別紙のように委嘱するものとする。平成24年6月28日提出、大口町教育委員会教育長。

この案を提出するのは、学校給食センター運営委員会委員を委嘱するため必要があるからである。

1枚はねていただきまして、委員の名簿になっています。給食センター運営委員さんは、それぞれの学校の校長先生とPTAの代表者、並びに大口町議会の議員さん2名と江南保健所の食品安全課課長さんを委員にお願いしてあります。

1ページはねていただきまして、学校給食センター運営委員会規則の第2条、運営委員会は、次に掲げる事項を審議する。給食センターの運営に関する重要な事項及びこれに伴う調査・研究、その他目的達成に必要な事項等について審議をいただく会でございます。

ちなみに、今回の会議が7月3日になるということ、各学校からの代表者の方の提出が少し間際になっているということで、本日の提案になりました。よろしくお願ひしたいと思います。

○吉田委員長 ありがとうございます。

役職でほとんど決まってくるんですが、町議会議員だけですね、この2人がなぜ決まったかというか。

○竹本学校教育課長 議員の方につきましては、大口町議会のほうにお願いをしまして、その中から毎年、運営委員会委員として議員の代表者2名を送るといような形の中で御推薦いただいた方になります。

○吉田委員長 町議会からの推薦ということですか。

○竹本学校教育課長 そうですね。

○吉田委員長 いかがでしょうか、特に御意見、御質問なければ。

○丹羽職務代理者 任期1年と書いてありますが、いつからいつまでの任期。

○竹本学校教育課長 これは、本来だと年度初めからさかのぼってということなんですけど、PTA総会があって、PTA総会で役員交代をしてからの推薦になりますから、PTA総会がない限り、このメンバーが上がってこないという形になりますね。

○丹羽職務代理者 いつも大体、委員長はだれがなられる。

○竹本学校教育課長 委員長は、議会の代表者の方のうちの1名をお願いしているというのが現状です。

○吉田委員長 いいですか、よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 では、結構でございますので、よろしくお願ひします。

認定第3号 平成24年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

○吉田委員長 引き続き、認定第3号をお願いします。

○竹本学校教育課長 認定第3号 平成24年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について。

別紙の者を平成24年度要保護及び準要保護児童生徒に認定したいので、大口町教育委員会の

認定を求める。平成24年6月28日提出、大口町教育委員会教育長。

この案を提出するのは、大口町就学援助費事務取扱要綱第2条により認定するため必要があるからである。

1枚はねていただいて、現状の6月28日現在の児童・生徒数。

今回、御審議いただく内容は、7名の方の申請がありまして、そのうち3名の方が新規という形になります。

認定のほど、御審議をお願いしたいと思います。

○吉田委員長 では、ちょっと質問よろしいでしょうか。

(質疑応答) 個人情報のため省略

○竹本学校教育課長 今御指摘いただいた部分については、再度調査するというので、いかがでしょうか。

○吉田委員長 はい。しっかり調べてください。

認定はしまして、調べておいてください。

○竹本学校教育課長 ただし、取り扱いについて調査しておく、そういう形にしますか。

○吉田委員長 そうですね、そういう認定です。

○吉田委員長 よろしいですか。

資料のほうは、あと後援名義使用の許可の報告ですね。

◎日程第5 協議事項

○吉田委員長 では、引き続き5番、協議事項に入ります。

(1) これからの図書館についてお願いします。

○丹羽委員 今回、6月21日午後1時から図書委員会が行われました。第1回ということもあり、これからの図書館についてという時間がなかなかとれませんでしたので、第2回を8月2日に行います。7月にはちょっと持ってこられないんですが、8月の定例会には、図書委員さんの意見が報告できると思いますので、そのときにはまた皆さんに協議していただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。以上です。

○吉田委員長 資料はなしですか。

○丹羽委員 はい、なしです、今回は。

○丹羽職務代理者 その開かれる図書委員会は、この間熊崎図書館長のところでとられたアンケートはあるの、皆さんの。

○丹羽委員 はい、もちろん。今度、8月2日に集まっておいていただくに当たって、意見を持ってきてもらうように御案内しようかなと思っております。お願いします。

- 吉田委員長 では、(2)番の教育委員会の行政視察についてお願いします。
- 竹本学校教育課長 これは先般にもお願いしましたが、それ以降、もし視察のところでこういった方向でどうかなというのがございましたら、きょういただいた意見と前回いただいた意見をあわせて、最終的に次回のところで御案内をしようかなというふうに考えております。
- 丹羽職務代理者 これは前回、私が引き継いでおったから、そのときには、孝子さんから武道館があるようなところ、柔道場とか剣道場、今度柔道が始まるから、そんなような立派な施設を持っている小・中学校を見たいねという話と、私は小中一貫の飛島村みたいなところの学校も一遍見たいと。小中の連携をやっていますよね、教科センター方式をスムーズに移行するための。そういった意見が出たんですよ。それで、今課長の聞いておられるのは、それ以降、また1カ月たちましたけれども、何かここに行きたくなかったなあと思われるようなところと、吉田さんはそのとき意見を言っていないもんですから。
- 吉田委員長 前から言っていますよ、私は。
- 丹羽職務代理者 どこに行きたいですか。
- 吉田委員長 海陽学園ですね。
- 竹本学校教育課長 一貫の中ですね。ただ、私学を見に行くというのは少しハードルがありますので、今の職務代理のお話のように、一貫教育というのを主にして探せばいいということでよろしいですかね。
- 丹羽委員 学力の……。
- 竹本学校教育課長 それも含めてですよ。学力と一貫教育が統一してやられていけばそれでは合いますし、もう学力だけをオンリーにしていくかというのもありますから、だから前回いただいた案も含めて、最終的に場所を提案しますから、ここでということになるんですけど。
- 吉田委員長 海陽学園というのは、いわゆる公立の教育でもいわゆるエリート教育というんですか、そういうのを取り入れられるものは取り入れたいなという考えですかね。
- 竹本学校教育課長 そういう主眼で、では、今の意見も含めて、エリート教育を公立でやっているところがあればということも含めて、選択肢の中で、ほかにはいいですか。
- 丹羽職務代理者 余りいっぱい入れると、決められなくなっちゃうでしょう。2回、3回行ければいいけど、年間で。
- 竹本学校教育課長 そうですね。では、ことしはその辺のところ、また次回のときに最終決定をいただく提案をしますので、よろしくお願ひしたいと思います。

◎日程第6 連絡事項

○吉田委員長 引き続き6番、連絡事項、(1)後援名義の使用許可の報告についてお願いします。

○竹本学校教育課長 大口町教育委員会後援名義の使用許可の報告についてということで、大口町教育委員会後援名義使用に関する要綱第5条第4項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

これは、以前から継続的に許可をしているという前提のもとで申請が出てきたものを、事務局のほうで処理をさせていただいたという内容になります。

1つは特定非営利活動法人こどもサポートクラブ東海、平成24年6月5日の第5回夏休みこどもカルチャー講座。

また、愛知駅伝実行委員会、平成24年6月11日、愛知万博メモリアル第7回愛知県市町村対抗駅伝競走大会。

また、大口町商工会、平成24年6月11日、大口キッズものづくり講座。

愛知江南短期大学地域協働研究所から出ております平成24年6月11日、平成24年度後期オープンカレッジ。

5番目としましては名古屋法務局人権擁護部長、愛知県人権擁護委員連合会長名から出ております平成24年6月22日、第40回人権を理解する作品コンクールということで申請が出ておりますけど、これは過去にも御審議いただきまして、許可を出した事業ですので、事務局といたしまして継続という形で許可をしております。

また、2番目につきましては、活動をされて実績報告ということで、名城尾北会のほうから、平成24年1月27日に行われた名城尾北会第13回セミナーの報告がございました。

報告書につきましては、1枚はねていただいたところでつけております。参加人数は54名あられて、日時が5月19日に開催されたようです。そのときの抜粋のパワーポイントの資料がついております。

この件は以上です。

○吉田委員長 御苦労さまでございました。

それでは、(2)行事予定についてお願いします。

○竹本学校教育課長 行事予定の中で、最初に出てきます外部評価委員、先ほど御承認いただきました委員さんで、今後の予定といたしましては、まず6月28日に外部評価委員の承認をいただきましたので、この2名の方に御案内をして、7月11日に第1回外部評価委員会の開催を行います。7月上旬以降、8月24日の教育委員会定例会で報告できるように外部評価活動をお願いしております。また、報告いただいた後、教育委員会として議会のほうに報告いたしますので、こちらのほうで評価の内容等を御審議いただいて、教育委員会としての報告を9月の議会

のほうに提出をしていくというスケジュールになります。よろしくお願いします。

○吉田委員長 はい、よろしくお願いいたします。

○竹本学校教育課長 平成24年度の7月、8月の予定につきましては、補佐のほうから。

○小島学校教育課長補佐 それでは、7月と8月の予定表について説明します。

まず、7月です。7月3日火曜日ですけれども、丹波地方教育事務協議会が1時30分から健康文化センターで開催をします。その後、引き続きまして3時から教育委員会の臨時会を開きます。こちらは教科書の採択のほうの関係になりますけれども、お手元に7月臨時会の開催についてということで、通知をしています。通常ファクスとかメールで通知をしておりますけれども、きょう通知をいたしますので、よろしくお願いいたします。

そして3日、学校給食センターの運営委員会、4日水曜日は学校連絡会議、先ほど11日水曜日の第1回外部評価委員会。

13日金曜日、愛知県市町村教育委員会連合会定期総会ということで、こちら碧南市の芸術文化ホールで開催をしますけれども、中央公民館に11時集合・出発でお願いをいたします。途中、休憩を挟みますので、11時集合・出発でよろしくお願いいたします。ワゴン車1台で移動しますので、よろしくお願いいたします。

7月の後半になりますけれども、今のところの予定ですけれども、24日火曜日に第2回外部評価委員会を開催する予定になっております。

8月に入ります。8月2日木曜日が学校連絡会議。そして8月5日日曜日、大口中学校の2年生の広島派遣が入っています。8日水曜日、郷土めぐりということで、この4月に新しく大口町に赴任された教職員の方に対して、町内の施設とか、そういったものを回って研修するというものになります。

8月後半になります。17日金曜日、こちらも予定ですけれども、第3回外部評価委員会を開催する予定です。20日月曜日、こちらは海外派遣ということで、大口中学校の生徒が出発します。今年度は中国に行きます。

○丹羽職務代理者 集まったんですか。

○長屋教育長 集まりました。

○丹羽職務代理者 最初、1人しか集まらんとってみえたけど、校長が。

○長屋教育長 かなりオーバーしております。それで、人数が2人ほどふえて出発することになりました。

○小島学校教育課長補佐 あと、8月24日金曜日ですけど、こちらが教育委員会の定例会になります。そして、昨年度も行いましたけれども、教育委員と若手職員との懇談会ということで、11時から同じ中央公民館で開催する予定になっておりますので、引き続きとなりますけれども、

お願いいたします。

そして8月28日火曜日、こちら50周年記念事業の関係ですけれども、子ども議会ということで、小学校と中学校の児童・生徒が、議長とか、あるいは議員になって質問したりという議会が開催をされます。

一応予定としては以上になりますけれども、7月3日が臨時会ということと、7月25日水曜日の9時30分から教育委員会の定例会、そして8月24日金曜日が定例会と、引き続きまして教育委員と若手教員との懇談会ということになりますので、御予定のほうをよろしくお願いいたします。以上です。

○吉田委員長 差し当たって7月3日、13日、25日と。よろしいでしょうか。

○竹本学校教育課長 あと1点追加で、先ほど8月28日子ども議会というのがありましたけど、これは50周年記念事業の一環として、子供たちに議会を体験させたり、学ばせたりということで、各学校から小学校は2名、中学校は9名の代表者が議員となって、そこで一般質問をしながら回答をしていくものです。それに対して、議会のほうにも協力をいただいて、事前の指導とか、あるいは当日の運営等については御指導いただきながら体験をするというようなイベントになっております。

○吉田委員長 これは、今回単発なんですか。毎年やっていますか。

○竹本学校教育課長 事務局としては、継続をお願いしたいということで企画をしているんですけど、継続ありきで出てきた話が急だったので、次回の開催についてはそれなりの準備が必要だろうという課題は残っています。

○吉田委員長 毎年やるといいでしょうね。

○竹本学校教育課長 まあ、いろいろ意見がありますので。

○丹羽委員 議長さんとかを前にして質問するんですか、子供たちが。

○竹本学校教育課長 子供たちが議長になり、議員になり、回答者のほうに行政と、もしかするとそこに議員さんが回答者の中になって、言われたことに対して回答するというような体験をするというものです。

○丹羽委員 ちゃんと回答する側も見えるということですね。

○竹本学校教育課長 そうですね。

○吉田委員長 1回ぐらいは議会を傍聴しに来るんですか。

○竹本学校教育課長 傍聴はないですよ。

○吉田委員長 傍聴を一遍してからでないか。

○竹本学校教育課長 事前学習はさせるんですけど、そういう日常のところでの傍聴はありません。ただ3年生か4年生で社会科の中で、町の議会の仕組みとか何とかというというのは、事

前の勉強をしています。そういう行事があるということですね。

済みません、あともう1点。今、小・中学校の現場の校長先生方を中心に、先ほども話題になっていました小中連携のあり方について、現場は現場としてどうしたらいいかということの、何から取り組むか、あるいはどういう形で進めるかというのを、まだ研究段階、導入段階なんですけど、そういう話し合いをして、ある程度の方向性が出たら、また教育委員会のほうに報告しながら、教育委員の皆さんと学校現場と意見交換をしていただくみたいな機会もおいおい整え、そういう機会をつくっていききたいなというふうに考えております。以上です。

◎日程第7 その他

○吉田委員長 では、7番、その他。

よろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○吉田委員長 では、6月定例会を終わりたいと思います。お疲れさまでございました。

(午前10時18分)

上記会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

委 員 長

委 員